

思川開発事業の事業実施計画の変更について

1 概要

古河市水道事業では、安全で安心な水を供給するため、思川表流水の取水に係る安定水利権の取得に向け、独立行政法人水資源機構施行思川開発事業へ参画しております。

今般、思川開発事業総事業費の増額変更に伴う実施計画第6回変更に対し、国土交通省からの認可について独立行政法人水資源機構から通知されたため、ご報告いたします。

2 事業費変更額

200億円の増額

(総事業費 変更前：1,850億円 ⇒ 変更後：2,050億円)

3 事業費変更要因

主な変更要因	増減	変更内容
1 社会的要因の変化等	+178億円	
1)公共工事関連単価の変動	+158億円	平成28年度から令和5年度の物価変動
2)消費税率の変更	+17億円	消費税率8%→10%
3)働き方改革に伴う変更	+3億円	経費率等の見直し
2 現場条件の変更等	+44億円	
1)ダム本体関連	+10億円	試験施工の状況等を踏まえた材料等の変更
2)導水路関連	+21億円	地質条件の変更に伴う処理費用増等
3)その他	+13億円	小水力発電設備の追加等
3 コスト縮減	▲22億円	
1)構造・施工方法の変更	▲22億円	工法等の見直し
合計	+200億円	

4 古河市水道事業負担影響額（見込）

約5億円の増額（変更前：約84億円 ⇒ 変更後：約89億円）

※水資源機構割賦負担金（ダム建設に係る負担金）、消費税等込